

広告審査会レポート

日本一般用医薬品連合会・広告審査会 編集／発行

〒101-0032

東京都千代田区岩本町1-8-15（イトーピア岩本町一丁目ビル4階） TEL. 03 (3865) 4911

発行 平成30.4.12

第261回 広告審査会

日 時 平成30年2月20日(月) 14:00～17:00

場 所 日本OTC医薬品協会 第一会議室

審査委員 15名

(第三者委員) 亀井昭宏、古澤康秀、堀美智子、小山千穂
(委員) 野端正人、武田一樹、大村忠仁、川庄尚、加室信、
脇本貴司、宮城乃弓、小関雅裕、江川和子、望月克彦、
上村浩

傍聴者 16名

審査対象 テレビ広告 70素材 } 合計118素材
新聞・雑誌広告 48素材

審査対象期間 テレビ広告 平成29年11月11日～平成30年1月12日

新聞・雑誌広告 平成29年11月21日～平成30年1月20日

審 査 概 評

第三者委員（委員長） 亀井 昭宏

医薬品等適正広告基準が昨年9月に改正されたが、広告ガイドラインの改訂版はまだ刊行されていないため、同新基準に配慮しつつ旧(2015年)版の『OTC医薬品等の適正広告ガイドライン』に基づいて審査を行うという、いわばダブル・スタンダード的な形での審査が今回も行われた。幸いなことに両者撞着的な審査事例は見られなかったため、特に審査上の問題点や疑義は生じなかった。

今回審査の対象となったテレビCMおよび新聞広告の件数はこれまでとほとんど変わらなかったが、審査手順の効率化が図られた(ほぼ同一表現の広告、特にテレビの長尺の生CMに関しては、代表的なCM1本に絞って審査を行う)ことにより、問題広告についての審査(議論)をより深めることができたように思われた。結果的に、これまでの審査会以上に時間をかけて審査が行われたことを付言しておきたい。

審査の過程で、今回特に議論の対象となった問題点は大きく整理すると3つあった。以下、それらについて順にご報告をさせて頂くことにしたい。

1つ目は、調査データの提示やグラフの使用に関してであった。提示している調査データの出典、対象者、調査規模、調査実施日等についての言及や注釈がなく、漠然とした形で数字が提示されているだけの表現は、数字的証拠に対する消費者の信頼感を利用した誤導につながる可能性が大きいだけに、避けられるべきではないかという意見が強かった。さらに、調査データをグラフ化して広告中に提示している表現事例も何点か見られたが、それらの内でグラフがいわばイメージ図的な使われ方をしており、グラフ中の縦軸や横軸がどのような尺度を示しているのか明示されないままに使用されている事例が複数見られた。また、上述の調査データの提示の事例と同様に、表現されているグラフの客観的な根拠を明示するという必要性も同様であろう。

2つ目は、和漢生薬を原材料とする胃腸薬の広告表現に関連して、「配合」と「含有」の語義的な差に関する議論であった。洋薬では全くあり得ないとしても、生薬が原料である限り自然成分(対象の広告表現ではナトリウム)が含有されている可能性は大きく、「配合していない」という表現が「(全く)含有されていない」と消費者に誤認されることにより、ナトリウムの摂取に特に注意を払わなければならない消費者に誤った安心感を与えてしまう危険性はないのか、という議論であった。

今回審査の対象となった胃腸薬の原料(主剤)としての天然由来の生薬が完全に精製されていて、議論の対象となったナトリウムを全く含有していない可能性もあり得るため、該当メーカーへ照会の上で改めて議論することになったが、人間の生命・健康に直接関連することでもあり、特定成分を配合していないという事実を、事実である限りこれを一律に「良し」とすることで良いのかどうか、今後慎重な検討を求めたいとする強い意見が出されていたことを付記させて頂きたいと思う。

3つ目は、これまで本審査会で何度も「不適切」あるいは「注意」の判定が下された風邪薬の広告について、今回もほぼ同様な問題点を含みつつ出稿されていた件についての対応の仕方に関してであった。当審査会による「不適切」あるいは「注意」の判断に関するご連絡に対しての回答がかなりの期間にわたってなかったり、重ねての督促に対して寄せられた回答中に的外れなご返事や対応が見られたりして、事態の改善が全く図られていないという事実は、いわば医薬品の自主規制の根幹に係わる重大な問題であろう。

筆者が推測するに当該商品の効能に関する誤解が同社担当者および関係者の思い込みレベルにあり、書面のやり取りだけではそうした誤解を解消することは到底困難な状態にあると判断されるだけに、面談の上でかなり突っ込んだ議論が必要であるように思われてならない。審査会で確認されたこととしては、6者協や公的機関との協議の場で議題として取り上げてもらうという方向性が提案されていたが、当面はそうした処置に期待せざるを得ないのかもしれない。

しかし、あくまで私見であるが、事の本質はもっと重大であるように思われてならないのである。自主規制が自主規制としてその意義を発揮できるのは、運営上の問題が発生した時などにも自主的に解決できる能力とシステムを有していなければならないはずである。最終的な解決を公的な機関に依存しなければならないとしたら、それはもはや自主規制ではなく、公的機関の下請け的な活動でしかないと思われはするのだが如何であろうか？ 医薬品の広告自主規制の趣旨を貫徹するためには、本来は、当広告審査会が設けられている日本一般用医薬品連合会か、あるいは日本OTC医薬品協会の内部に裁定委員会ないしは調停委員会のような機関を設置して、本件のような問題に関して一般用医薬品業界全体としての最終的な判断を下し、処置を講じるといった対応があっても良いような気がしてならないのである。それが自主規制の本来的な姿なのではないだろうか？ 現実的な問題としてそうしたことが可能かどうか分からないが、業界関係者の皆さまのご一考を期待したい。

最後に一言、蛇足的な言辞をご容赦願いたいと思う。

広告の自主規制が広告の受け手である消費者側の視点と論理で進められることが、広告が広告としての本来的な機能を発揮するための必須の要件である時代に突入したという認識が必要である。企業側の論理と視点で広告の自主規制を進めても、もはや広告効果を確保するための「保険」にもならないし、場合によっては言い訳にもならない、全く無意味でしかない情報氾濫時代に今やあるからである。第三者委員として本広告審査会のお手伝いをさせて頂いている意味も、そこにあると筆者は確信している。企業の取締役会が社外取締役を迎えている多くの事実と全く同じ論理である。

今回の医薬品等適正広告基準の改正も、医薬品等の広告への消費者視点と利益重視のより一層の推進として、大いに評価することができると考えているが、事態はそこで止まることなく、より厳しいものへと、さらに先へ進んでいくと自覚されるべきなのである。厳しく自己を律することのできる存在でしか将来に向かって成長ないしは存続を許されないという点では企業も人間も同じであるという覚悟を新たに、広告活動のあり方について改めて考える必要があるのではないだろうか？

審査結果

◎テレビ広告

かぜ薬（1素材4件）

見 解：＜不適正＞
乱用助長。

該当基準：医薬品等の過量消費又は乱用助長を促すおそれのある広告の制限〔第4〕
参考意見等：出演者(健常人)に服用させる描写は乱用助長を促す表現ととらえられます。

見 解：＜注意＞
成分の不正確な表現。

該当基準：医薬品等の成分等及び医療機器の原材料等についての表現の範囲〔基準3(3)〕

参考意見等：「ふたつのかぜ薬の作用」は不正確な表現にあたります。

見 解：＜注意＞
効能効果の保証。

該当基準：効能効果等又は安全性を保証する表現の禁止〔基準3(5)〕
参考意見等：「早く治したい人にオススメ」は保証的表現にあたります。

見 解：＜注意＞
使用上の注意が不十分。

該当基準：使用及び取扱い上の注意について医薬品等の広告に付記し、又は付言すべき事項〔基準8〕

参考意見等：使用上の注意の大きさが不十分で注意喚起音がありません。

うがい薬（1素材1件）

見 解：＜注意＞
効能外の表現に該当します。

該当基準：承認を要する医薬品等についての効能効果等の表現の範囲〔基準3(1)〕
参考意見等：異なる効能の製品を同一画面で表記する場合は効能効果に誤解のないようにすべきです。

鎮咳去痰薬（1素材1件）

見 解：＜注意＞
乱用助長につながる恐れがある表現に該当します。

該当基準：過量消費又は乱用助長を促すおそれのある広告の制限〔基準4〕
参考意見等：「放つといちゃいけないよ」は不安をあおり、乱用助長につながる恐れがあります。

口腔咽喉薬（2素材2件）

見 解：＜注意＞

効能外の表現に該当します。

該当基準：承認を要する医薬品等についての効能効果等の表現の範囲〔基準3(1)、ガイドライン3(4)〕

参考意見等：二次的、三次的効果を暗示しているように見え、虫歯の予防、歯磨きの代わりに用いると受け取れます。

◎新聞広告

ビタミンB₁B₆B₁₂主薬製剤（5素材20件）

見 解：＜注意＞

効能効果の保証的表現に該当します。

該当基準：用法用量についての表現の範囲〔基準3(5)〕

参考意見等：「激しくつらい」表現については前回の指摘と同様です。

見 解：＜注意＞

他社誹謗的な表現に該当します。

該当基準：他社の製品のひぼう広告の制限〔基準9〕

参考意見等：「いろいろ試された方へ」表現について、他社誹謗的な印象があります。

見 解：＜注意＞

不正確な表現に該当します。

該当基準：医薬品等の成分等及び医療機器の原材料等についての表現の範囲〔基準3(3)〕

参考意見等：「独自の3ステップ処方」については、独自ではないのではないのでしょうか。

見 解：＜注意＞

リスク区分が未記載です。

該当基準：〔ガイドライン22〕

参考意見等：リスク区分が記載されていません。

しみ・全身倦怠用薬（1素材3件）

見 解：＜注意＞

予防的な効能表現(効能外)に該当します。

該当基準：承認を要する医薬品等についての効能効果等の表現の範囲〔基準3(1)〕

参考意見等：「防ぐ」の表現は予防的であり、過去にも「注意」となっています。

見 解：＜注意＞

最大級表現に類する表現に該当します。

該当基準：効能効果等又は安全性を保證する表現の禁止〔基準3(6)〕

参考意見等：「なぜそんなにも売れているのだろうか？」については根拠が必要ではないでしょうか。

見 解：＜注意＞

成分・分量、効能効果等に関する不正確な表現に該当します。

該当基準：医薬品等の成分等及び医療機器の原材料等についての表現の範囲〔基準3(3)〕

参考意見等：承認基準がない薬効群であるにもかかわらず、承認基準の最大量と表現することは不正確です。

便秘薬（1素材1件）

見 解：＜注意＞

「高齢者の方、妊婦、お子様も飲めます」は、高齢者や妊婦については使用上の注意の記載があり、安全性を保證する表現に該当します。

該当基準：効能効果等又は安全性を保證する表現の禁止〔基準3(6)、ガイドライン7(1)〕

参考意見等：第259回(2017年10月16日開催)、第256回(2017年4月17日開催)と同様です。

TV CM
審査対象リスト

広告主	商品名	秒数	広告主	商品名	秒数
ピ ッ プ	ピ ッ プ 内 服 液 E X	15	大 鵬 薬 品 工 業	ソルマック{胃腸液プラス・ソルマック5}	15
佐 藤 製 薬	ユンケル黄帝液プレミアム	15	ラ イ オ ン	バファリンナi cp P ~1/31	60
富山常備薬グループ	リ ヨ ウ シ ン J V 錠 c p	60	ラ イ オ ン	バ フ ァ リ ン ル ナ J	60
武田コンシューマヘルスケア	ア リ ナ ミ ン E X プ ラ ス a	15	ラ イ オ ン	バ フ ァ リ ン ル ナ J	60
エ ー ザ イ	チョコラBBローヤル2 (チョコラBBゴールドリッチ)	30	ラ イ オ ン	バ フ ァ リ ン ル ナ J	60
大 正 製 薬	リ ポ ビ タ ン D	15	ラ イ オ ン	バ フ ァ リ ン ル ナ J	60
大 正 製 薬	リ ポ ビ タ ン D	30	ラ イ オ ン	バ フ ァ リ ン ル ナ J	60
第一三共ヘルスケア	ルル滋養内服液 {ゴールド・ローヤル}	15	ラ イ オ ン	バ フ ァ リ ン ル ナ J	60
武田コンシューマヘルスケア	ア リ ナ ミ ン V	15	ラ イ オ ン	バファリンプレミアム	60
シオノギヘルスケア	パ イ ロ ン P L 顆 粒	30	ラ イ オ ン	バファリンプレミアム P cp ~1/31	60
ムンディファーマ	イソジンうがい薬C (イソジン泡ハン)	15	ラ イ オ ン	バ フ ァ リ ン E X	60
大 正 製 薬	パブロンSゴールドW {微粒}	30	ラ イ オ ン	バ フ ァ リ ン E X	60
第一三共ヘルスケア	新 ル ル A ゴ ー ル ド D X	15	ラ イ オ ン	バ フ ァ リ ン E X	60
第一三共ヘルスケア	ルルアタックFXa (ルルアタックEX)	15	ラ イ オ ン	バ フ ァ リ ン E X	60
日本臓器製薬	コ フ ト 顆 粒	60	ラ イ オ ン	バ フ ァ リ ン E X	60
武田コンシューマヘルスケア	アネトンせき止め {液・錠}	15	興 和 新 薬	エルペインコーワ	15
龍 角 散	龍 角 散	60	ラ イ オ ン	スマイル40メディクリア	60
龍 角 散	龍角散ダイレクトスティック (トローチ)	15	ラ イ オ ン	スマイル40メディクリア	60
ラ イ オ ン	ストッパ下痢止めEX	60	ラ イ オ ン	スマイル40メディクリア	60
ラ イ オ ン	ストッパ下痢止めEX	60	ラ イ オ ン	スマイル40メディクリア	60
ラ イ オ ン	ストッパ下痢止めEX (小中学生用ストッパ下痢止めE)	15	ラ イ オ ン	スマイル40メディクリア	60
ラ イ オ ン	小中学生用ストッパ下痢止めEX	60	ラ イ オ ン	スマイル40プレミアム	60
ラ イ オ ン	ストッパエル下痢止めEX	60	ラ イ オ ン	スマイル40プレミアム	60
ラ イ オ ン	スクラートG	60	ラ イ オ ン	スマイル40プレミアム	60
ラ イ オ ン	スクラートG	60	ラ イ オ ン	スマイル40プレミアム	60
ラ イ オ ン	スクラートG	60	ラ イ オ ン	スマイル40プレミアム	60
ラ イ オ ン	スクラートG	60	ラ イ オ ン	スマイル40プレミアム	60
ラ イ オ ン	スクラートG	60	ラ イ オ ン	スマイル40プレミアム	60
ラ イ オ ン	スクラートG	60	ラ イ オ ン	スマイル40プレミアム	60
ラ イ オ ン	スクラートG	60	ラ イ オ ン	スマイル40プレミアム	60
ラ イ オ ン	スクラートG	60	ラ イ オ ン	スマイル40プレミアム	60
ラ イ オ ン	スクラートG	60	ラ イ オ ン	スマイル40プレミアム	60
ラ イ オ ン	スクラートG	60	ラ イ オ ン	スマイル40プレミアム	60
ラ イ オ ン	スクラートG	60	ラ イ オ ン	スマイル40プレミアム	60
大 幸 薬 品	正露丸クイックC (正露丸・セイロガン糖衣A)	15	ロ ー ト 製 薬	ロ ー ト ジ ー プ ロ c	15
			参 天 製 薬	サンテメディカル{12・G・A}	30

TV CM
審査対象リスト

広 告 主	商 品 名	秒数	広 告 主	商 品 名	秒数
久 光 製 薬	サロパス 170th ロコモティブシンドロームを応援	15	サ ン ス タ ー	GUMお口のだ殺菌スプレー	90
興 和 新 薬	バンテリンコーワ {クリ-ミー-ゲルEX}	15	小 林 製 薬	ボ - コ レ ン	15
大塚製薬工場	オ ロ ナ イ ン H 軟 膏	60	小 林 製 薬	ア ル ピ タ ン	15
クラシエ薬品	クラシエヨクイニンタブレット	15	小 林 製 薬	ワ ス ノ ン	15
サ ン ス タ ー	GUMお口のだ殺菌スプレー	90	養 命 酒 製 造	養 命 酒	30

新聞広告
審査対象リスト

広告主	商品名	媒体名	広告主	商品名	媒体名
クラシエ薬品	クラシエ八味地黄丸A	朝日新聞	大正製薬	パブロンエースPro微粒	朝日新聞
ジェネシスヘルスケア	GeneLifeプレミアム(遺伝子検査キット)	日経新聞	龍角散	龍角散ダイレクトスティック	朝日新聞
富山常備薬グループ	キミエホワイトプラス	読売新聞		龍角散ダイレクトトローチ	
富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞	佐藤製薬	ユンケル黄帝液	朝日新聞
ロート製薬	パンシロンソフトベール	日経新聞	健栄製薬	酸化マグネシウムE便秘薬	読売新聞
龍角散	龍角散	朝日新聞	大正製薬	リポビタミン総合	朝日新聞
龍角散	龍角散ダイレクトスティック 龍角散ダイレクトトローチ	朝日新聞	再春館製薬所	痛散湯	朝日新聞
			アンターク本舗	ネオシーダー	日経新聞
ジェネシスヘルスケア	GeneLifeプレミアム(遺伝子検査キット)	日経新聞	救心製薬	救心	朝日新聞
富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞
奥田製薬	奥田胃腸薬	読売新聞	浅田飴	たんカット去痰CB錠	日経新聞
クラシエ薬品	漢方セラピー呉茱萸湯エキス顆粒	読売新聞	キョーリン製薬	クールワンせき止めGX液	日経新聞
クラシエ薬品	クラシエ八味地黄丸A	朝日新聞	佐藤製薬	ストナリニZジェル	日経新聞
参天製薬	サンテメディカル12 サンテメディカルアクティブ サンテメディカルガードEX	読売新聞	第一三共ヘルスケア	新ルルAゴールドDX	日経新聞
			大正製薬	パブロンSゴールドW微粒	日経新聞
明治	明治うがい薬	読売新聞	大鵬薬品工業	ゼノールエクサムFX	日経新聞
武田コンシューマーヘルスケア	タケダ漢方便秘薬	読売新聞	龍角散	龍角散せきどめ錠	日経新聞
富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	朝日新聞	武田コンシューマーヘルスケア	ベンザブロックせき止め錠	日経新聞
富山常備薬グループ	キミエホワイトプラス	朝日新聞		ベンザブロックLプラスシリーズ ベンザブロックIPプラスシリーズ アリナミンEXゴールド	
再春館製薬所	痛散湯	朝日新聞	興和	コルゲンコーワIB錠TXa バンテリンコーワクリーミゲルEX	日経新聞
救心製薬	救心錠剤	日経新聞	ゼリア新薬工業	プレバリンaクリーム	日経新聞
興和	ケラチナミンコーワ乳状液10 ケラチナミンコーワ乳状液20	朝日新聞		プレバリンa軟膏錠 アシノンZ錠	
富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	朝日新聞	大正製薬	パブロンエースPro総合	日経新聞
富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	朝日新聞	佐藤製薬	ストナ総合	朝日新聞
あかひげ薬局	強力バロネス ハンピロン	読売新聞	シオノギヘルスケア	イソジンうがい薬C	朝日新聞
富山常備薬グループ	アロエ錠スルー	朝日新聞	龍角散	龍角散ダイレクト総合	朝日新聞
大正製薬	パブロンエースPro微粒	読売新聞			